令和7年度 なんと観光電子クーポン券事業業務委託
プロポーザル実施要領

1. 業務概要

(1) 件名	なんと観光電子クーポン券事業業務委託
(2) 業務の目的	別紙仕様書のとおり
(3) 業務内容	別紙仕様書のとおり
(4) 業務期間	契約締結日の翌日から令和8
年2月27日まで

2. 見積限度額

委託設計額 金 8,000,000円 (消費税及び地方消費税の額を含む)
プレミアム分総額 金 42,000,000円

3. 実施形式

公募型

4. 参加資格

本プロポーザルの参加資格者は、次に掲げる条件を全て満たす法人格を有する民間団体等とする。

※2者以上で構成する事業体にて本事業を行う場合は、事業企画運営業務を行う事業者が幹事者となり、企画提案書を提出すること。(ただし、幹事者が業務の全てを他の者に再委託することはできないものとする。)

- (1) 国内における自治体において、類似業務の受託実績を有している者であること。
- (2) 提案内容を確実に遂行できる体制を有し、優れた企画能力を有している者であること。
- (3) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定のいずれにも該当しない者であること。
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)又は民事再生法(平成11年法律第225号)による更生手続又は再生手続開始の申し立てがなされている者でないこと。
- (5) 参加申込みまでに南砺市競争入札参加資格者名簿に登録されている者であること。(参加表明書提出時点で競争入札参加資格者名簿登録者でない者は、参加表明書提出前に入札参加資格審査申請を行うこと。)
- (6) 南砺市指名停止等措置要綱(平成16年告示第86号)による指名停止を受けていないこと。
- (7) 国税、地方税の滞納がないこと。
- (8) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団及びその団体の構成員等に関係すると認められる者でないこと。

5. 募集内容

- (1) 募集方法 ホームページにより募集する。

- (2) 申込方法 参加申込書、その他書類に必要事項を記入の上、郵送又は持参により提出すること。
- (3) 期 間 公示の日から令和7年9月3日（火）午後5時まで

6. 候補者決定方法

① 質問書（様式1）の提出	8月28日（水）締切
↓	
② 参加申込書（様式2）の提出	9月3日（水）締切
↓	
③ 資格審査結果通知	9月4日（木）まで
↓	
④ 企画提案書の提出	9月5日（金）締切
↓	
⑤ 書類審査結果通知（実施した場合）	9月9日（火）
↓	
⑤ 提案審査会	9月12日（金）
↓	
⑥ 受託業者の決定	9月17日（水）
↓	
⑦ 契約の締結	9月17日（水）

7. 質疑・回答

質問事項等がある場合は、令和7年8月28日（木）正午までに、質問書（様式1）を下記「15. 問合せ先」宛てに、原則電子メール又はFAXにて送信すること。

質問については、質問を行った法人名等を伏せた上で、提案書提出有資格者全てに、質問書及び参加申込書に記載の電子メールアドレス宛てに回答する。

8. 参加申込・資格審査

(1) 申込方法 以下の書類に必要事項を記入の上、郵送又は持参により提出すること

① 参加申込書（様式2）	1部
② 使用印鑑届	1部
③ 誓約書	1部
④ 営業実態調書	1部
⑤ 業務実績調書（事業企画運営業務）	1部
⑥ 従業員名簿（事業企画運営業務）	1部
⑦ 納税証明書（国税、県税及び市税）	各1部
⑧ 履歴事項全部証明書（市の競争入札参加資格を有していない事業者のみ）	1部
⑨ 財務諸表（市の競争入札参加資格を有していない事業者のみ）	1部

※②～⑦については、入札参加資格審査申請書における添付書類の写しを可とする。また、2者以上で構成する事業体にて本事業を行う場合は、幹事者が代表して申請する

ものとし、記載事項についても対象は幹事者とする。

(2) 審査 提出書類により審査する

(3) 通知 令和7年9月17日(水)までに電子メールにより通知する。

9. 企画提案書等の作成

(1) 企画提案書

企画提案書は、A4版両面印刷で作成すること。やむを得ずA3版を使用する場合は、片面印刷でA4サイズに折り込むこと。なお、企画提案書は全て任意様式とし、提出部数は7部とする。また、企画提案書の作成にあたっては、専門的知識を有しない者でも理解できるよう分かりやすい表現を心掛け、提案内容は全て実現できるものに限るものとする。

なお、評価の公正を期すため、以下の項目については、出来る限り企画提案書に盛り込むものとする。

① なんと観光電子クーポン券事業実施に関する事項

- ・周知方法及び頻度を記載すること。(※複数ある場合は、すべて記載)
- ・参画店舗に掲示する統一的な広報媒体の種類や、デザイン案(ラフ案やイメージでも良い)について記載すること。
- ・事業の周知について、同種・類似事業の受託実績があれば記載すること。
- ・デジタル機器に不慣れな方を支援し、利用者拡大に繋がる取り組みについて記載すること。
- ・その他、独自の提案があれば記載すること。

② 相談窓口及びコールセンターの設置に関する事項

- ・相談窓口及びコールセンターの設置概要(対応時間帯・窓口数・設置期間等)について記載すること。なお、設置が難しい場合は、代替案を記載すること。
- ・相談窓口及びコールセンターの設置について、同種・類似事業の受託実績があれば記載すること。

③ 利用者に関する事項

- ・電子決済方式について、その種類、名称、利用者の導入・利用方法、店舗の参加方法、現時点における全国の利用者数、市内加盟店舗(利用可能店舗)数について記載すること。
- ・対象店舗の選別の可否(内容も明記すること)について記載すること。
- ・抽選方法について記載すること。

④ 店舗との調整に関する事項

- ・加盟店舗への確認及び本事業参画店舗の募集、市内店舗へのフォローアップの仕組みについて記載すること。
- ・その他、独自提案があれば記載すること。

⑤ 利用実績データの提供に関する事項

- ・商品券利用実績について、市へ提供できる情報の項目及び頻度について記載すること。
- ・その他、商業振興施策に資するデータ分析が可能であれば記載すること。

⑥ 決済全般の安全性について

- ・なんと観光電子クーポン券システム及びアプリの利用における安全性に対する内容について記載すること。

⑦ 個人情報の取り扱いについて

- ・利用者の個人情報ならびに加盟店舗の情報の取り扱いに関する取り組みについて記載すること。

⑧ その他関連する事項

- ・企業の概要について記載すること。（※2者以上で構成する事業体にて本事業を行う場合は、全ての事業者について記載すること。）
- ・その他、本事業を行う上で必要な関連業務があれば記載すること。

(2) 提案見積書

提案見積書（見積額の合計額（消費税及び地方消費税を含む））に見積額の明細を併せてA4版両面印刷で7部提出すること。

二次販売を実施することを想定して見積書を作成すること。

※見積限度額8,000千円（税込）を超えないこと。

(3) 提出方法

持参又は郵送等

持参の場合は、土曜日、日曜日及び祝日を除く日の午前8時30分から午後5時15分までとする。郵送の場合は、期限まで必着とする。また、書留等、到達の記録が残る方法により送付すること。

(4) 提出期限

令和7年9月5日（金）午後5時必着

(5) 企画提案書等に関する留意事項

別紙「なんと観光電子クーポン券事業業務委託仕様書」に定める目的を踏まえた提案内容とすること。

企画提案書等の作成、提出など企画提案に要する経費については、すべて参加者の負担とする。

10. 審査方法

(1) 進め方

審査は、市が別に定める委員により組織する「なんと観光電子クーポン券事業業務委託プロポーザル選定委員会」が行う。

プロポーザル参加者が3者以上の場合は書類審査を実施し、審査を通過した案件についてのみプレゼンテーション審査を実施する。

なお、2者以下の場合はプレゼンテーション審査のみ実施する。

(2) 選定方法

契約候補者の選定に当たっては、別表の審査項目及び評価内容に基づき、提出書類及びプロポーザル参加者によるプレゼンテーション内容の審査を行い、競争性・透明性の確保に十分に配慮しながら、企画提案の内容、事業の実施能力等を評価、採点し、審議のうえ選定する。

- ①委員の過半数が1位と評価した参加者を候補者として選定する。
- ②但し、①で選定された候補者は、合計点が50点以上を採点している委員が過半数に達している必要があるものとする。
- ③第1位の獲得数が過半数に満たない場合は、第1位を獲得した数が多い参加者の上位2者のうちから、委員の協議により選定する。
- ④1者のみの参加の場合は、過半数の委員から50点以上の評価を得た場合に選定する。

(3) 審査の項目・配点

別表の通り。

(4) 審査会の実施

- ① 開催日時・開催場所
 - ・ 令和7年9月12日（金）
 - ・ 時間、開催場所については、後日、企画提案参加者に通知する。
- ② 企画提案の所要時間（予定）

・ プレゼンテーション	15分以内
・ 審査委員からの質疑	約10分間
- ③ 注意事項
 - ・ 各参加者のプレゼンテーション開始時間は、後日通知する。
 - ・ プレゼンテーションに際しては提出された企画提案書を用いて説明を行うこと。
 - ・ プレゼンテーション参加者は、他の参加者の企画提案を傍聴することはできない。
 - ・ プレゼンテーション参加者は3名までとする。
 - ・ 指定の時間に遅れた場合には、審査対象としない。

1 1. 審査結果

審査結果は選定後、速やかに参加者に通知するとともに、ホームページ上で公表する。

1 2. 日程

日 程	内 容
令和7年8月21日（木）	公募開始、業務仕様書等の配布
令和7年8月28日（木）	プロポーザル質問の締め切り
令和7年9月3日（水）	プロポーザル参加表明の提出期限
令和7年9月5日（金）	企画提案書の提出
令和7年9月9日（火）	書類審査結果通知（実施した場合）
令和7年9月12日（金）	審査会（時間、場所は別途通知）
令和7年9月17日（水）	プロポーザル審査結果の通知

1 3. 提出書類の取扱い

- (1) 提出書類は、理由の如何を問わず返却しない。
- (2) 提出期限後の提出書類の変更、差し替え、再提出は、軽微な修正を除き、原則認めない。
- (3) 企画提案参加者は、複数種の提案書を提出することはできない。
- (4) 提出書類の内容に含まれる著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている事業手法、維持管理手法等を用いた結果生じた事象に係る責任は、すべて参加者が負うものとする。

1 4. 情報公開及び提供

プロポーザル方式による候補者決定における公正性及び透明性を高めるとともに、説明責任を果たすため、プロポーザル実施に関する情報について、以下のとおり情報公開及び情報提供するものとする。

- (1) プロポーザル実施に関する情報（参加者から提出された資料を含む。）は、市情報公開条例に基づき公開することがある。
- (2) 該当業務の受託者から提出された資料（企画提案書を含む。）は、市情報公開条例に基づき公開する。
- (3) 参加者数、参加者名及び候補者名については、公表に努める。
- (4) 候補者決定に影響を及ぼさない範囲で実施する。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、プロポーザルの実施過程、結果等については、市ホームページを活用し、情報提供に努める。

1 5. 問合せ先

南砺市ブランド戦略部交流観光まちづくり課 交流観光係

（電 話） 0 7 6 3 - 2 3 - 2 0 1 9

（F A X） 0 7 6 3 - 5 2 - 6 3 4 9

（メール） koryukankoka@city.nanto.lg.jp